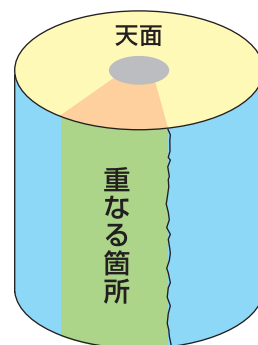
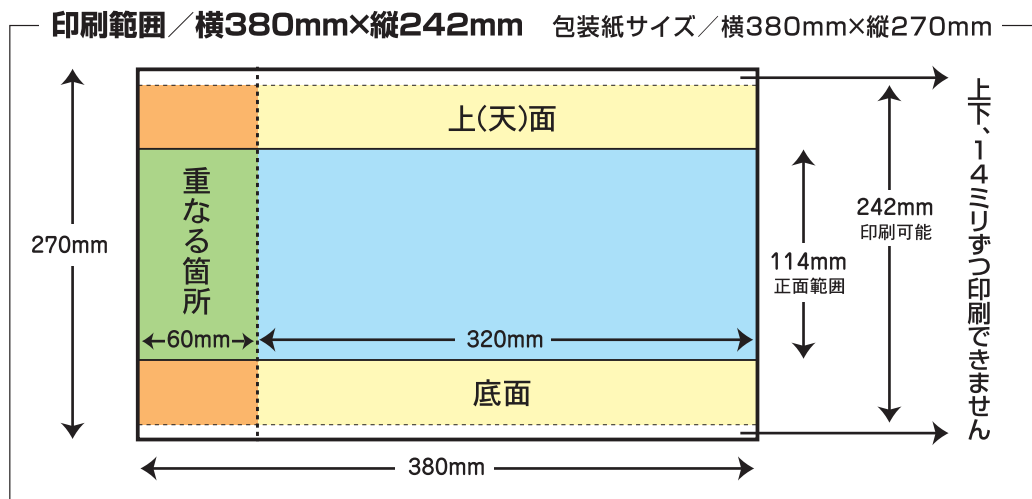


デザインは以下のガイドラインに従って作成してください。



- 天地14mmずつは印刷できません。
- 左右380mmは印刷可能ですが、トイレット加工後隠れてしまう所がありますので注意して下さい。
- 水色部分→全面がみえます。
- 緑部分→巻きつけた際に重なりとなります。
- 黄色部分→底面と上面になるのでシワで見づらくなります。
- オレンジ部分→重なります。

## データ作成・入稿上の注意事項 ※データ作成前に必ずお読み下さい。

このテンプレートは、Illustrator Ver.8形式で作成されています。一度、お使いのIllustratorのバージョンで保存し直してからご利用下さい。

### 印刷範囲について

- ・上下14mmは白になります。
- ・側面部の左60mmは印刷可能範囲になりますが、ロールに巻くので隠れる部分になります。  
※重なる箇所は5mm程度ずれる場合があります。

### デザインについて

- ・色指定、画像はCMYK
- ・画像はリンクで配置  
※大きな画像データをIllustrator上でラスタライズ又は画像を埋め込むと、Illustratorに負担がかかり作業効率が悪くなります。また、画像に補正や修正を施す場合にも手間がかかります。
- ・塗り足しを作成  
※ベタ部分や平アミ部分の塗り足しはすぐに修正できますが、画像の場合はほとんどの場合、追加修正が不可能です。  
※塗り足しは3mmで大丈夫です。断ち仕上げサイズちょうどの所にベタや写真がある場合、印刷時の微妙な用紙のブレや断裁時のブレが発生するため、**余裕を持たせましょう。**印刷物は決して一枚づつ切っているわけではありません。
- ・トリムマークを付ける  
※切りトンボ、折トンボなどが印刷や加工作業の中でもっとも基準となる不可欠なものです。完成イメージとブレを生じさせないためにも、仕上げ位置、折り位置は必ず分かるようデータを作成しましょう。
- ・罫線は「線」で設定  
※罫線を「線」で色設定せず「塗り」で設定している場合があります。細い罫（0.4pt以下）も保証できません。
- ・リッチブラック  
※4色ベタは汚れやトラブルの原因です。リッチブラックが必要な場合はインク総容量は340%までに押さえた方が何かと無難です。リッチブラックなどの掛け合わせはフルカラー扱いとなります。
- ・オーバープリント処理  
※黒には自動でその処理がかかるますので、黒100%がノセ処理になると不都合な場合はその処理をされるか、事前にその箇所をお知らせ下さい。

### 入稿について

- ・Illustratorの最終保存時にファイル／書類情報／でファイルの確認を必ずして下さい。  
⇒ RGBオブジェクトがないか？  
⇒ フォントがないか？（アウトラインされていないフォントを探すのは／文字／フォント検索／で）  
⇒ 埋込まれた画像はないか？（大きな画像は埋込まないで下さい。リンク処理で）  
⇒ 画像のモードチェック！（埋込みの場合は詳細でモードもチェックできる）
- ・文字のアウトライン化  
※同じ書体であってもバージョンによって微妙に字詰めなどが変化することがあります。文字は全てアウトライン化された状態が一番安全ですので、プリンターで最終出力確認をした後、アウトライン化してご入稿下さい。同じ文字列でアウトラインできる文字とアウトライン化できない文字が混在している場合、文字が飛んでしまいます。この様なトラブルが発生しないようご注意ください。
- ・画像データ  
※画像を使用している場合、埋め込みではなく、リンクした画像も入稿してください。
- ・ロックは全て解除
- ・ソフトのバージョン  
注文時に必ずIllustratorのバージョンをお知らせ下さい。